



2024年度 新年度のご挨拶

昨年度はコロナによる規制がなくなり、以前の様に活動できるようになりました。改めて当たり前にバスケットができる環境があることが幸せなんだと感じることができましたね。静岡県の審判員の皆様には審判活動や自カテゴリーの運営など多大なるご協力をいただき誠に感謝申し上げます。

24年度は新たに長田紀江さん(U-15)がS級のワッペンをつけて活動することになります。A級フレッシュマンでS級にスピード昇格するという素晴らしい結果とともにB級10名、C級32名、D級147名の方が新たに昇格したライセンスを付けて活動いたします。今まで以上に審判の世界が盛り上がっていくことに期待しています。

本通信は静岡県内で登録している審判員全員に配信致します。審判活動の一助になればと思っておりますので温かい気持ちでご拝読願います。静岡県の審判技術向上が全国でNO1だと言われることを目指していきます！

2024年度 審判委員会組織について

2024年度は下記の組織にて審判委員会を運営していきます。◆担当◆

役職	氏名	ライセンス
審判委員長	井出 啓太	S
副委員長	勝又 志織	S
副委員長	浅野 慶太郎	S
副委員長	木下 晋一	A

役職	氏名	ライセンス
社会人連盟審判長	木下 晋一	A
U-18 審判長	菅川 浩樹	B
U-15 審判長	美澤 将史	B
U-12 審判長	水嶋 一範	A
U-18以下担当	佐原 佳世	A
3X3担当	河合 拓治	A
講習会担当	浅野 慶太郎	S
(副)講習会担当	佐原 佳世	A
(副)講習会担当	長田 紀江	S
(副)講習会担当	横井 泰人	A
障害者BB担当	渡辺 徹	B
女性担当長	杉山 千華	A
(副)女性担当	長田 紀江	S

◆部署◆

役職	氏名	ライセンス
総務	木下 晋一	A
(副)総務	水嶋 一範	A
財務	大坂 裕寿	B
(副)財務	勝呂 真帆	A
広報	勝呂 真帆	A
-	-	-

4/13(土) 審判・インストラクター伝達講習会

4月13日(土)に審判・インストラクター伝達講習会をリモートにて行いました。審判長挨拶、S級昇格者挨拶、B級昇格者挨拶、ルール変更説明と県バスケットボール協会大岩先生を招聘してインテグリティ研修会を行いました。

スポーツ・インテグリティを脅かす要因



【インテグリティ研修会】

スポーツにおける「インテグリティ」とは、「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」を指します。インテグリティという言葉が出てから「暴力・暴言を廃絶」のような意味合いを主としてきましたが、その他にも「差別・汚職・ガバナンス欠如」など様々なことから守ることが意味づけられています。スポーツの価値を向上させ、社会の中で存続・発展し続けられるようにするための活動に取り組めるようにしていくことが大切だということを講習していただきました。

【新ルールについて】

本年度のルール変更は大きな変更はなく、なかなか起きないレアなケースについてや今まで明文化されていなかったことを明文化したものととなります。

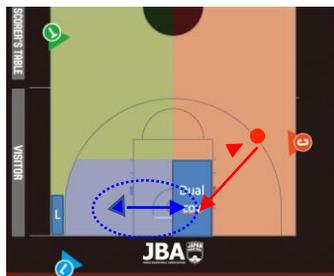
詳しくは下記リンクを参照ください。

URL : <https://youtu.be/CqnVz-P6EQ4>

【メカ変更点:3PO におけるヘルプディフェンスへのレフェリングについて】

ヘルプDFを判定する際に今まではCがプライマリとして判定していたものをDFの動きを長く捉えているLが判定することになります

URL : <https://youtu.be/bQnITEAJipI>



ヘルプDFの動きを長く捉えていたLが判定します。





【全国ミニ派遣報告】 報告者:大畑 棕(U-12)

日程	対戦	CC	U
3/28	旭ミニバス(北海道) 神郷ミニバス(愛媛県)	浅田茂 (山梨県:B)	大畑
3/29	庄東ミニバス(富山県) 造道ミニバス(青森県)	関水直樹 (東京都:B)	大畑
3/30	八万ウルブズ(徳島県) 敦賀BLITZ(福井県)	山田聡 (神奈川県:B)	大畑



【大会を迎えるにあたって】

事前の研修会では、「2POメカニクスの理解を深める」というテーマ設定を受け、2POのメリットとデメリットを確認したり、リードが右に行く場面や状況について紹介していただいたり、2POにおける私自身の課題を再確認した上で試合に臨むことができました。

初めての全国大会の派遣ということで、慣れない手続きなどで戸惑うこともありましたが、審判委員会の皆様のサポートのおかげで無事に終わることができ、大変感謝しております。

【担当ゲームを終えて】

誰が見ても明らかな現象に笛を入れること、プレーを長く見てマージナルとイリーガルを見極めることを意識することを忘れずに取り組みました。クルーとのコミュニケーションを積み重ねることで、チームファウル管理、選手の心理状態などを共通理解でき、円滑な試合の運営に繋げることができました。課題としては、TO管理の部分で、常にマジックタイムを把握しておくことが大切であり、TOと審判が一体となって試合を運営していくことの重要性について学びました。何よりも、ミニバス人生の集大成の大会を楽しんでいる選手や指導者、観客の皆様の雰囲気を感じることが嬉しく思いました。

【派遣活動を終えて】

本大会にはBリーグ担当審判員、Wリーグ担当審判員も参加されており、声の使い方、所作など大変勉強になりました。また、全国の仲間と審判を通して交流することができて良かったです。県内では(見た目は別として)若手であると思っていましたが、高校生ながらコートに立っている仲間、成人式を終えたばかりの仲間がいるなど、普段は味わうことができない刺激を受けました。この貴重な経験を忘れず、今まで以上に自己研鑽に励んでいきます。

【最後に…】

2024年度より移籍で静岡県で活動される佐野力斗くんとは、本大会で出会いました。同じ若手レフリーとして、今後も頑張っていきます！引き続き、ご指導よろしくお願いいたします。

